



世界の遺伝子組換え作物 商業栽培に関する最新状況:2011年

クライブ・ジェームズ博士
(ISAAA創設者・会長)

国際アグリバイオ事業団 (ISAAA)
<http://www.isaaa.org>

公的および私的機関の共同支援を受けている米国に本部を置く非営利慈善団体

ISAAAのミッション:

- 作物バイオテクノロジーに関する知識を共有することで 国際社会が新しい技術の特性や可能性に関する情報を十分に得られるようにする
- 作物の生産性を上げ、収入を増やし、貧困の緩和に貢献する。特に資源に乏しい農業生産者のためになり、より安全な環境と持続可能な農業の発展を、作物バイオテクノロジーを通して達成する
- 詳細情報(<http://www.isaaa.org>)

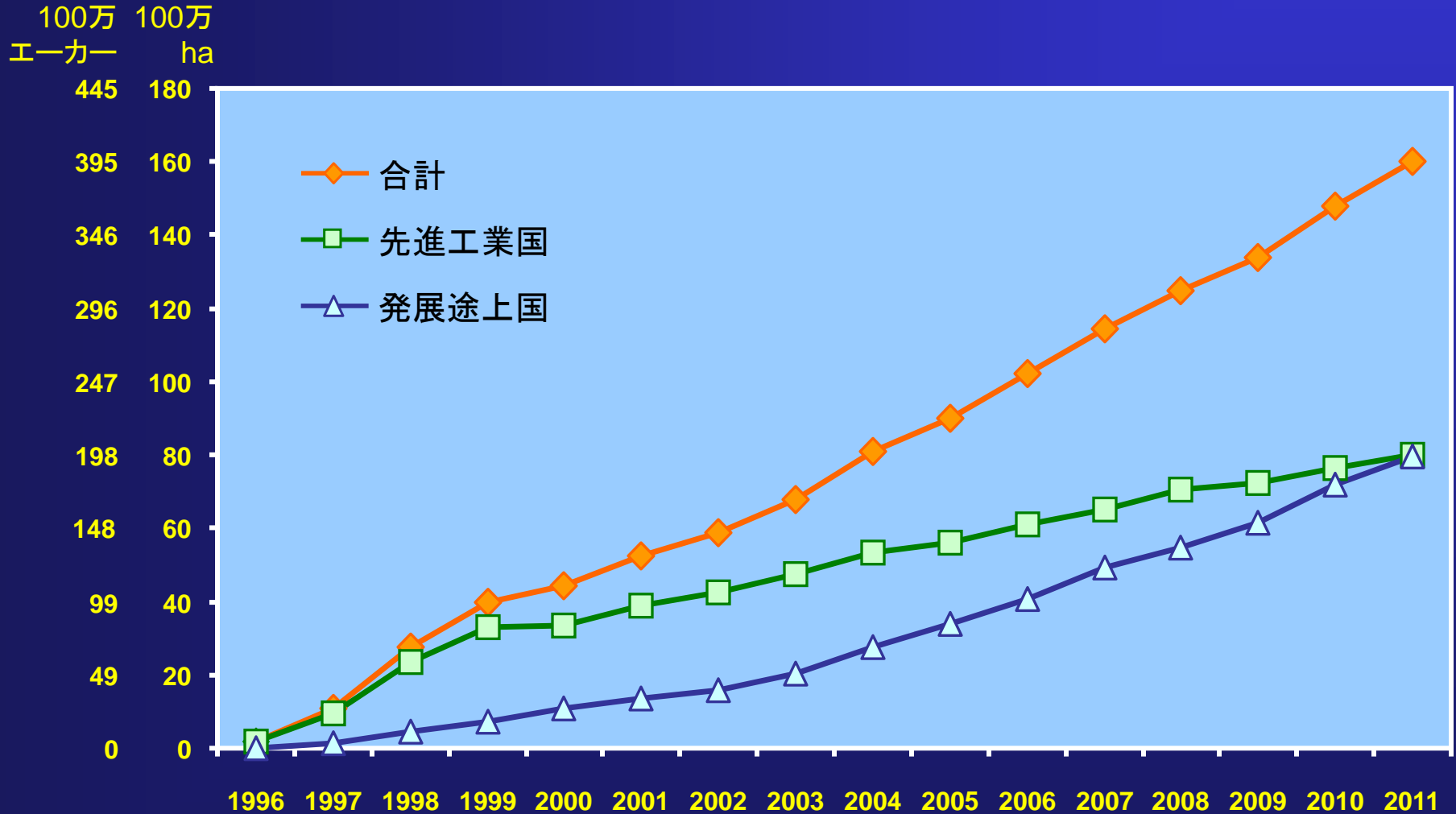
2011年 年次報告書の協賛慈善団体



ブッソレラ・ブランカ財団(イタリア) – 遺伝子組換え作物について国際社会が科学的知識に基づいた判断を可能にするため、知識の共有をサポート

イベルカハ(スペイン) – Btトウモロコシ栽培が盛んな地域を拠点とするスペイン第4位の規模を誇る銀行。この地域はBtトウモロコシの栽培に成功し、EU加盟国で最大の栽培地に成長

世界の遺伝子組換え作物の栽培面積の推移 1996～2011年：先進工業国と開発途上国別 (単位：100万ha／100万エーカー)

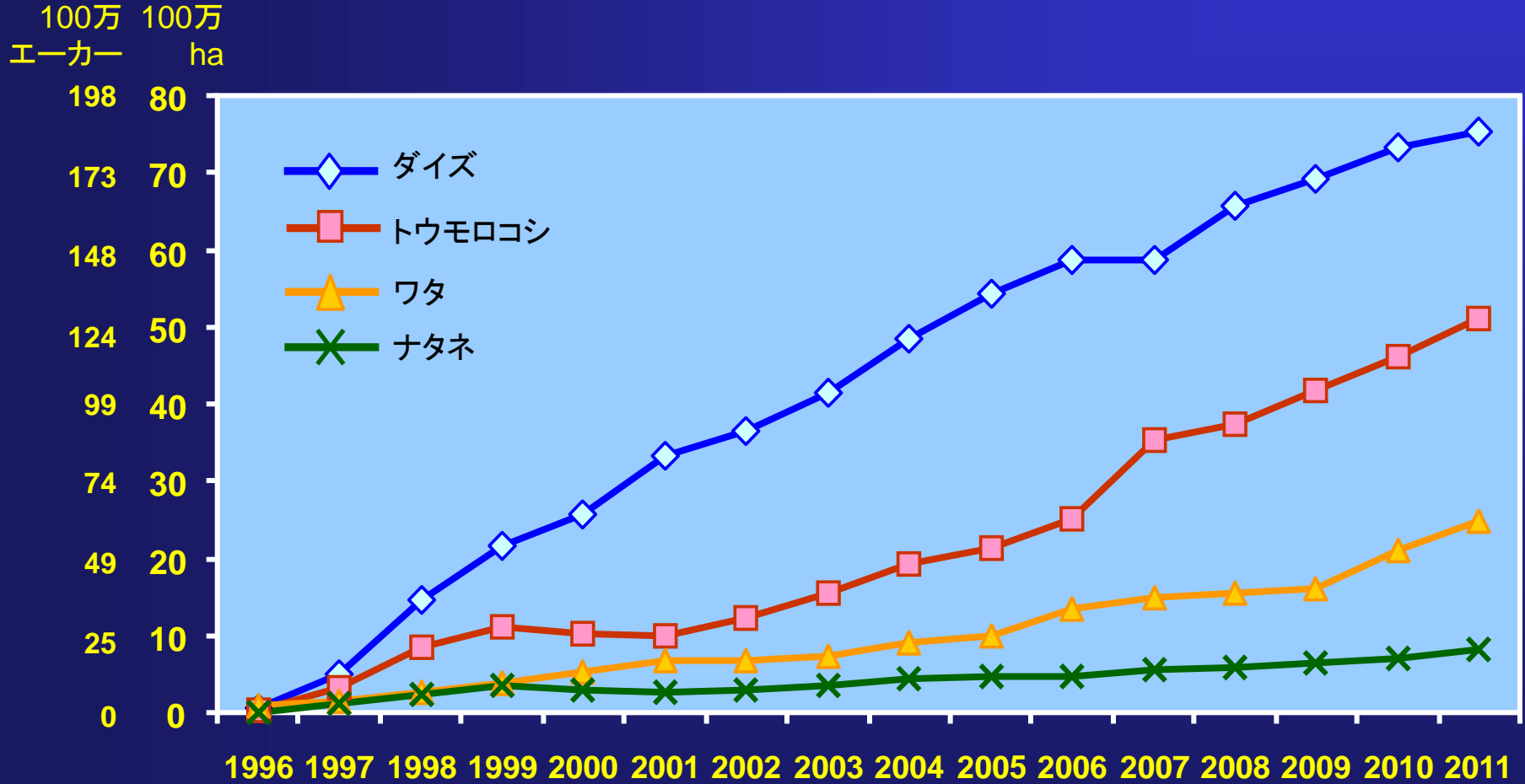


出典: Clive James, 2012

世界の遺伝子組換え作物の栽培面積の推移

1996～2011年：作物別

(単位：100万ha／100万エーカー)



出典: Clive James, 2012

世界の遺伝子組換え作物の栽培面積の推移

1996～2011年：形質別

(単位：100万ha／100万エーカー)



100万 エーカー
100万 ha

247 100

222 90
—◇— 除草剤耐性

198 80
—■— 害虫抵抗性(Bt)

173 70
—▲— 除草剤耐性／害虫抵抗性

148 60

124 50

99 40

74 30

49 20

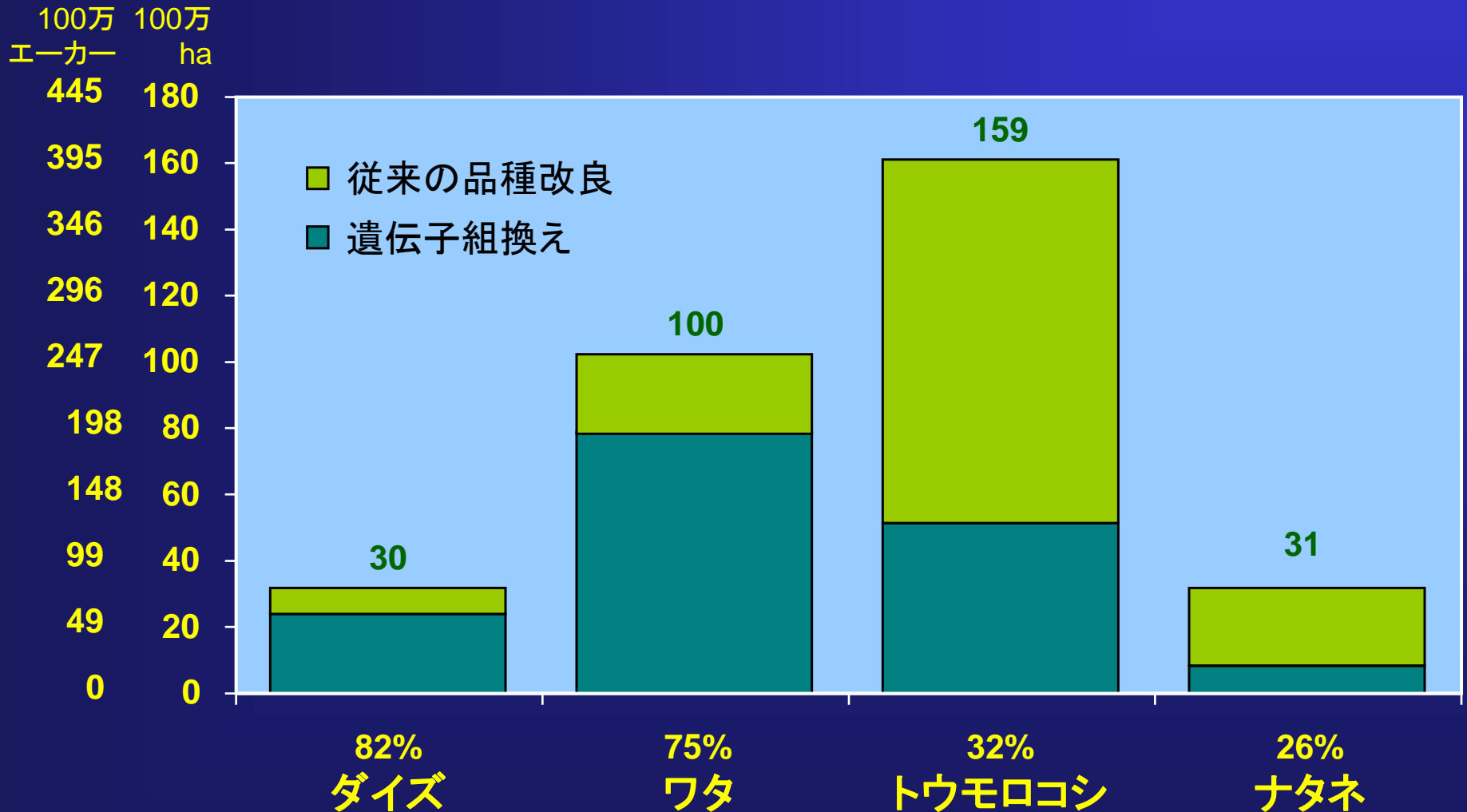
25 10

0 0

1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011

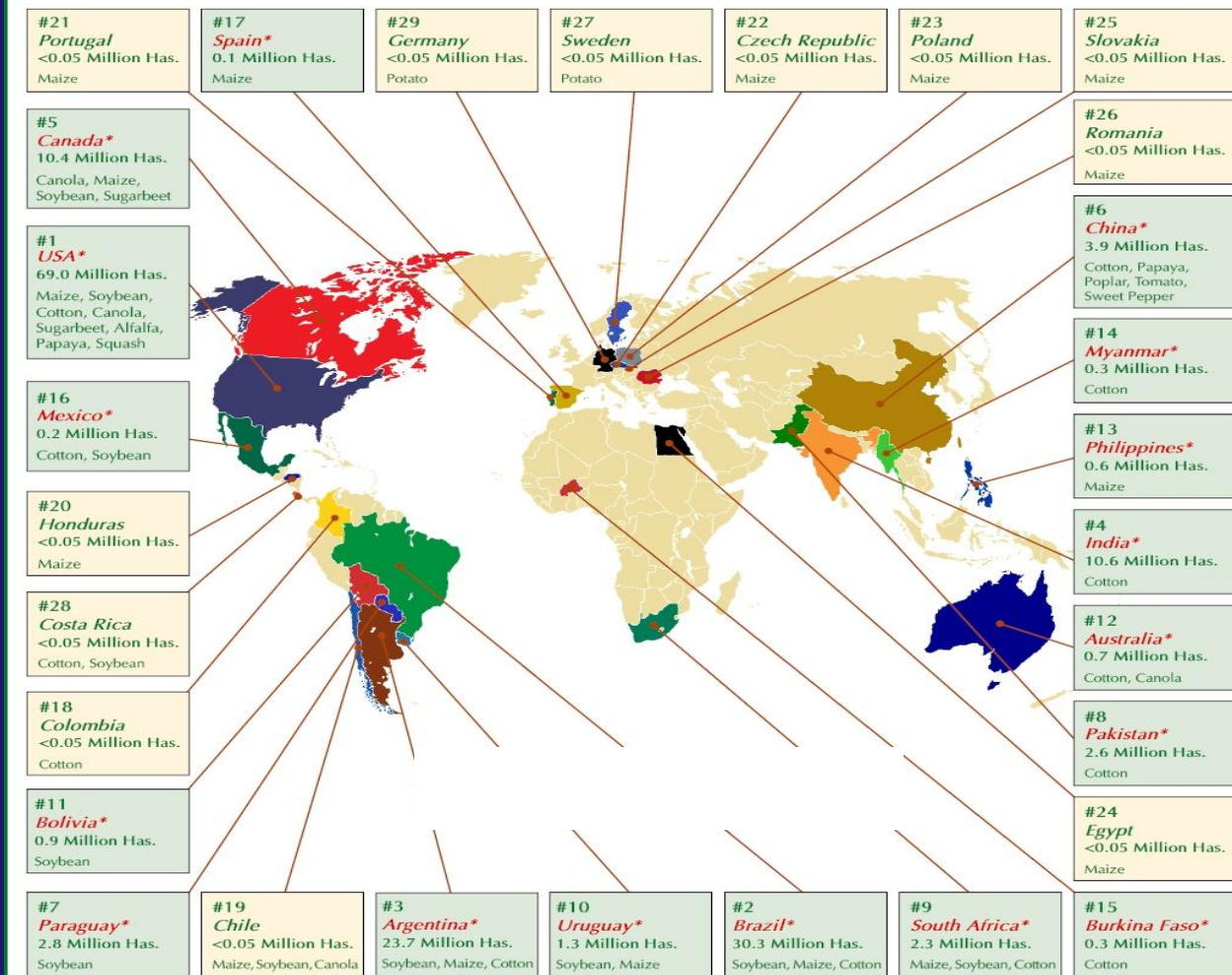
出典: Clive James, 2012

主要遺伝子組換え作物における普及率(%):2011年 (単位:100万ha/100万エーカー)



遺伝子組換え作物栽培国とメガ栽培国, 2011

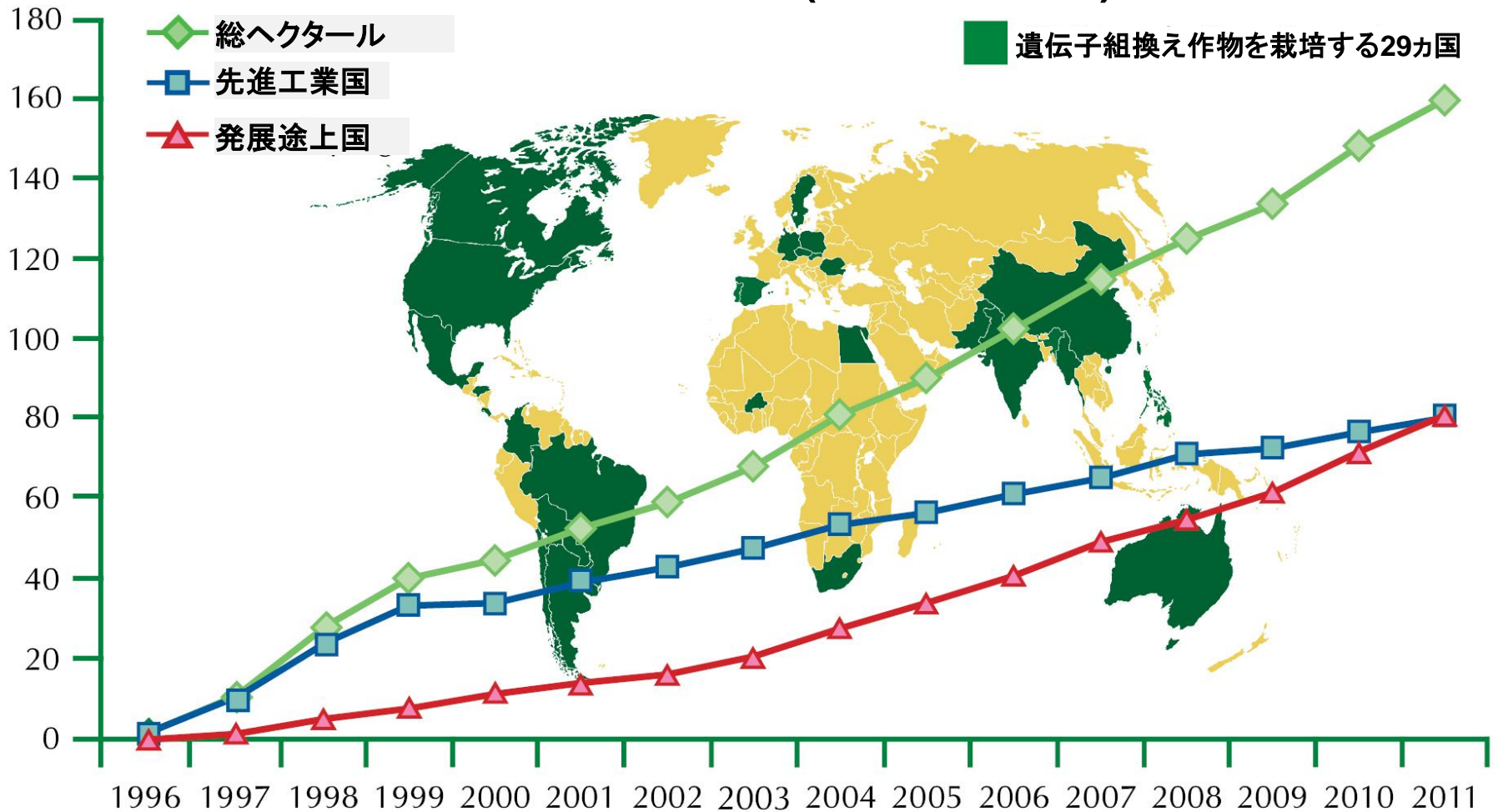
遺伝子組換え作物栽培国とメガ栽培国, 2011



■ * 17メガ栽培国とは50, 000haまたはそれ以上の栽培国

出典: Clive James; 2011

遺伝子組換え作物の栽培面積の推移 1996～2011年(単位:100万ha)



2011年には、29カ国、1,670万人の農業生産者が1億6,000万ヘクタール(3億9,500万エーカー)の農地で栽培を行なった。2010年と比較して8%、1,200万ヘクタール(3,000万エーカー)の増加である。